

acaia



Acaia Orion
ユーザマニュアル

AON103 / AON104 / AON105

目次

3	はじめに
3	特徴
3	インターフェイスとボタン
4	始めましょう
4	初回セットアップ
4	始めましょう
4	基本操作
5	製品ケア
5	充電インジケーター
5	バッテリー残量表示
6	キャリブレーション
6	お手入れとクリーニング
7	操作
7	基本操作
7	プリセット重量の設定
8	モードの切り替え
8	ホッパーを空にする
9	モード紹介
9	モード1 - 手動計量モード
10	モード2 - 自動計量モード
11	モード3 - 計量モード
12	設定
12	設定メニューに入る方法
12	設定メニュー表
14	付録
14	ボタン
14	LED表示
15	エラーコードリスト
15	その他
16	仕様

はじめに

特徴

Orion Bean Doser™ は、重量に基づいて生豆または焙煎豆を計量するためのはかりです。

高速な重量ベースのオンデマンド計量

Orion Bean Doser™ では、12秒間に 225グラム (1/2lbs)、3秒間に 20グラムを、2～3粒の許容誤差内で計量することができます。

注：性能を十分に発揮できるように、本体を電源に接続した状態でご使用ください。

自動計量モード

自動計量モードが搭載され、ボタンを押さずに複数の容器に連続計量が可能です。

直観的なダイヤルインターフェイス

いくつかの目標重量を登録したり、ダイヤルを回して様々な機能に簡単にアクセスしたりできる、3つのプリセットモードを備える新しいダイヤルインターフェイスです。

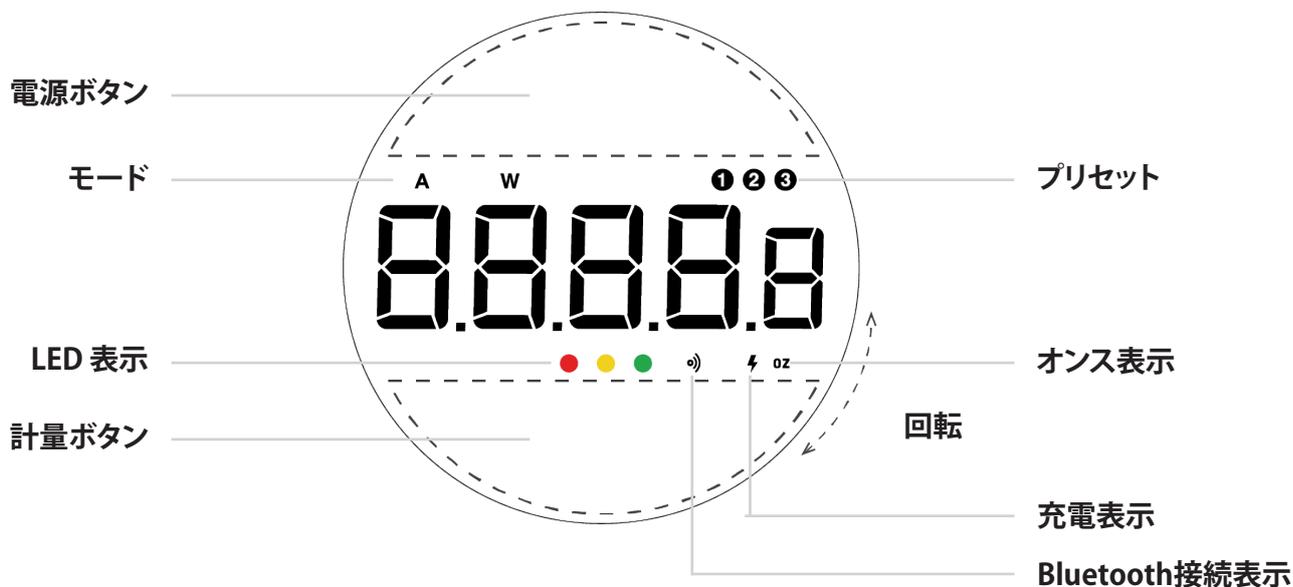
計量スケールモード

Orion Bean Doser™ の最大容量は3000グラムで、高性能の工業用計量スケールとして機能します。

統計に基づくトラッキングシステム

Orion Bean Doser™ は、計量の合計回数や計量セッションの総重量などの統計情報をトラッキングできます。

インターフェイスとボタン



始めましょう

初回セットアップ

- 1.Orion を初めて使用する前に、石鹼を含んだぬるま湯でビーンホッパーを洗ってください。洗った後はすぐに乾燥させてください。
- 2.ビーンホッパーを上部に取り付けます。
- 3.誤作動を防ぐため、計量容器を計量皿に正しく置いてください
- 4.電源コードを Orion に接続します。
- 5.コーヒー豆をホッパーに入れます。

始めましょう

- 1.計量皿が汚れていないことを確認します。
- 2.電源ボタンを押して Orion をオンにし、計量皿に容器を置きます。
- 3.電源ボタンを短く押して、目標重量を設定します。ダイヤルを使って値を調節してから、電源ボタンを短く押して確定します。
- 4.計量ボタンを押して計量を開始します。ディスプレイに [CUP] [rSEt] と表示されたら、計量皿に容器を置いてください。
- 5.計量が完了したら、電源ボタンを押して計量に戻ります。

基本操作

Orion は、+/- 2粒 (~0.5g) の精度で、1回の投入で 5 グラムから最高 3000グラムまで豆を計量できるように設計されています。

Orion には、「手動」モードと「自動」モードの 2種類の計量モードがあります。モードを選択するには、電源ボタンを長押しすると、ディスプレイに現在の操作モードが表示されます。ダイヤルを回してモードを切り替えます。

Orion の多くの機能を最大限に活用するために、手順や例、その他の情報が記載された取扱説明書をよくお読みください。

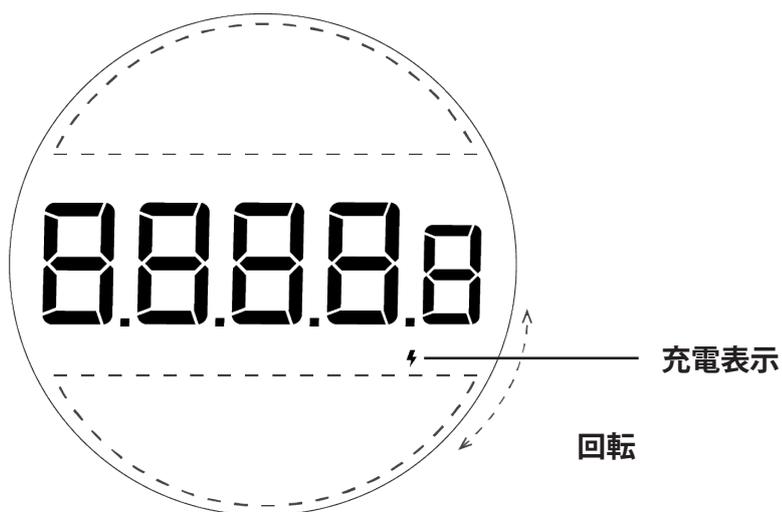
警告: 本製品の誤った取り扱いは、ケガや物理的損傷の原因となる可能性があります。

製品ケア

充電インジケータ

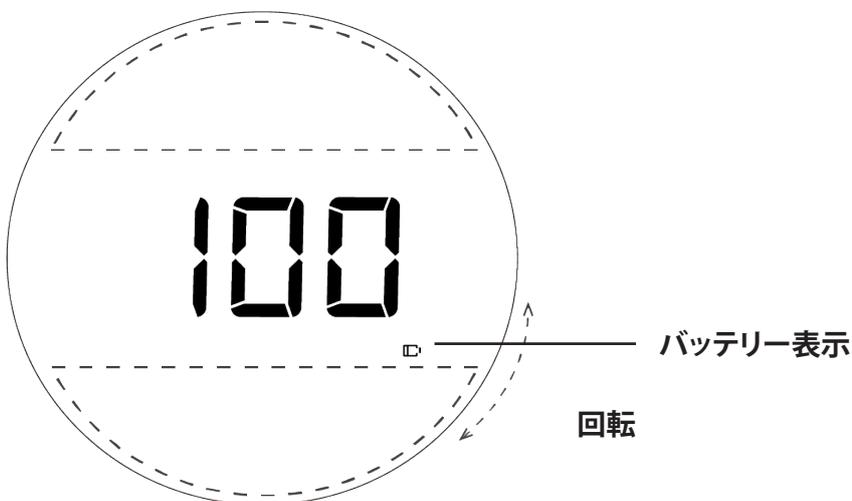
充電インジケータはバッテリーの充電中に点灯され、充電器を取り外すと消灯します。バッテリーが満充電になると、インジケータは点滅を開始します。USBケーブルが機能していない場合、インジケータは表示されません。

Orion は、同梱の AC-DC アダプターでのみ充電点灯できることにご注意ください。他の USB-C 充電器を使って充電することはできません。



バッテリー残量表示

バッテリーの残量は電源を入れた時に表示され、スケールが安定した重量を検出すると消えます。



キャリブレーション

1. Orion が計量スケールモードにあり、計量単位がグラムである時に、LED ディスプレイに [CAL]、次に [500] が表示されるまで、投入ボタンを複数回早押しします。
2. プラットフォーム上に500グラムの校正分銅を置き、Orion がキャリブレーション手順を実行するのを待ちます。
3. キャリブレーション手順が正常に完了すると、ディスプレイに [-End-] が表示されます。
4. 完了したら、校正分銅を下ろして下さい。

* 注： 100g、1000g、1500g、2000g、および 3000g の校正分銅も使用できます。精度を最高にするには、Acaia 校正分銅または F1 / F2 クラスの校正分銅を使用してください。安価な低クラスの校正分銅を使うと、正確な重量から大きく逸脱します。

お手入れとクリーニング

- 製品を清掃する際には、ぬるま湯を含ませた柔らかい布のみを使用してください。
- 洗剤やその他の化学薬品は製品の表面のコーティングを損傷する可能性があるため使用しないでください。

操作

基本操作

アクション	操作
Orion をオンにする	電源ボタンを短く押します
Orion をオフにする	電源ボタンを2回押します
プリセットの切り替え	ダイヤルを回します
プリセット重量の設定	電源ボタンを短く押し、ダイヤルを回してから、電源 / 計量ボタンを短く押します
モードの切り替え	電源ボタンを長押しし、ダイヤルを回してから、電源 / 計量ボタンを短く押します
計量の開始	計量ボタンを短く押します
モードのリセット	電源ボタンを短く押します
ホッパーを空にする	計量ボタンを長押しします
ホッパーを空にする機能の停止	計量ボタンを短く押します

メインディスプレイメニューで、上部のコントロールを使ってプリセットを選ぶことができます。別の計量モードを選択するか、または現在のモードで計量を開始します。

プリセット重量の設定

アクション	操作
プリセット重量設定に入る	電源ボタンを短く押します
値の変更	ダイヤルを回します
プリセット値の保存	電源 / 計量ボタンを短く押します

Orion には、目的の重量を保存するための3種類のプリセットがあります。例えば、プリセット 1 を 20.0g の計量重量に設定し、プリセット 2 を 30.0g、プリセット 3 を 225.0g に設定することができます。上部のコントロールを使ってプリセット値を調整できます。

モードの切り替え

アクション	操作
モード設定に入る	電源ボタンを長押しします
モードの切り替え	ダイヤルを回します
モードの設定	電源 / 計量ボタンを短く押しします

Orion には、「手動」計量モードと「自動」計量モードの2種類の操作モードがあります。上部のコントロールを使って、様々なモードを設定することができます。

ホッパーを空にする

アクション	操作
ホッパーを空にする	計量ボタンを長押しします
空にする機能の停止	計量ボタンを短く押しします
プリセットに戻る	電源ボタンを短く押しします

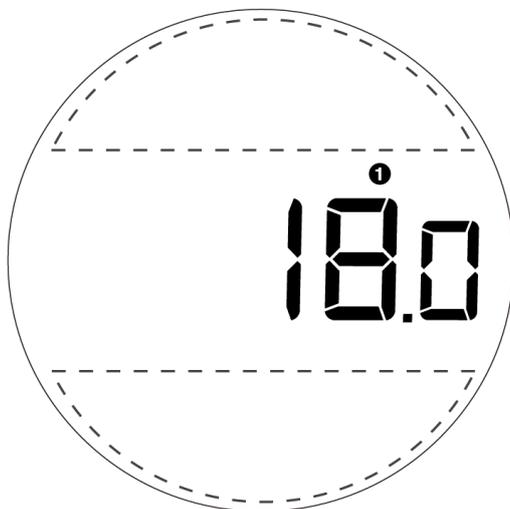
ビーンホッパーを空にするには、計量ボタンを長押しします。計量ボタンを再度押して停止するまで、Orion は豆を排出し続けます。この操作を行う時は、必ず計量皿に大きい容器を置いてください。

ホッパーを空にする時、ディスプレイの左上に「E」が点灯します。

モード紹介

モード 1 - 手動計量モード

これはデフォルトの計量モードです。



アクション	操作
計量ボタンの開始	計量ボタンを短く押します
計量ボタンの停止	計量ボタンを短く押します
パルス (少量落下)	計量ボタンを短く押します
モードのリセット	電源ボタンを短く押します

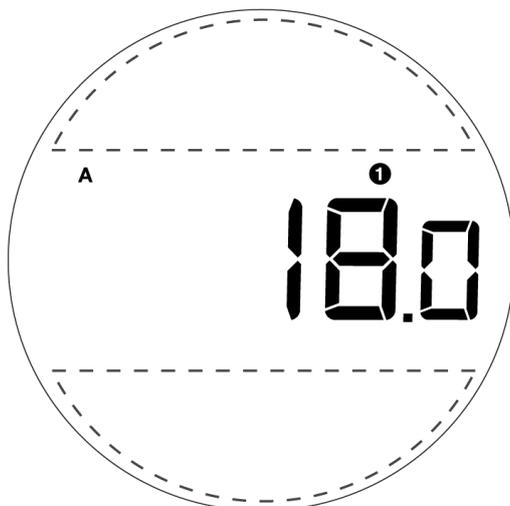
1. **ダイヤル**を回してプリセットを選択します。**計量ボタン**を短く押し、**ダイヤル**を回して、プリセット値を調節します。**計量ボタン**を短く押して確定します。
2. **計量ボタン**を押すと、Orion は、 $\pm 0.5g$ 内で目的の重量に達するまで投入を行います (緑の LED が点灯し、計量が正確であることを示します)。
3. 計量が終わったら、**計量ボタン**を数回押して「ドロップ」ができます。ドロップによって、必要に応じて少量の豆がゆっくり追加されます。
4. **電源**を押して新しい計量を開始します。
 - オート計量モードでは、選択したプリセットを使ってオンデマンドで計量できます。
 - 容器を Orion から持ち上げるか、または計量中にプラットフォームに触れると、[NO ISE] メッセージが表示されます。再度計量してください。

手動計量モードでのパルス (少量落下) 操作

Orion には、各計量の終わりに多少の豆を手動で追加できるパルス (少量落下) 操作機能があります。各計量の最後に計量ボタンを押すことで少量の豆を排出することができます。1回押した後に豆が落ちてこない場合、目的の重量に達するまで複数回ボタンを押すことができます。

モード2 - 自動計量モード

自動計量モードでは、容器がプラットフォーム上にあればいつでも自動的に計量することができます。自動モードの時は、ディスプレイの左上に「A」が点灯します。



自動計量の最後に、必要に応じて、計量ボタンを短く押してコーヒー豆を少量「ドロップ」できます。自動投入モードの作動中、[rEADY] メッセージがディスプレイに表示されます。[rEADY] ディスプレイを解除するには、電源ボタンを短く押すことで、プリセット選択ディスプレイに戻ることができます。

アクション	操作
準備完了状態に入る	計量ボタンを短く押します
計量の開始	計量ボタンを短く押します
計量の停止	計量ボタンを短く押します
パルス（少量計量）	計量ボタンを短く押します。
モードのリセット	電源ボタンを短く押します

ディスプレイ	説明
rEADY	プラットフォームに容器を置き、重量が感知されると、計量を開始します

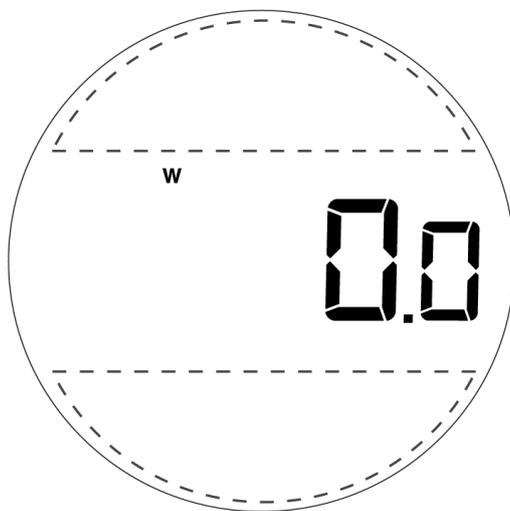
1. 電源ボタンを長押しし、ダイヤルを回して自動計量モードを選択し、モードを切り替えます。電源ボタンを再度押して、モードを確定します。
2. プリセット重量を選択または調節します。
3. 計量ボタンを押して自動計量を開始すると、ディスプレイに [rEADY] が表示されます。
4. 最初の計量を開始するには、計量ボタンを再度押すと自動計量が始まります。
5. 計量が終わった容器を計量皿から下ろして、ディスプレイに [rEADY] が再度表示されるまで待ちます。
6. 別の容器を計量皿の上に置くと、投入が再開します。
7. 電源ボタンを押して別の計量を設定し、現在の自動計量セッションを離れます。
 - 自動計量モードでは、容器がプラットフォーム上にあればいつでも自動的に投入することができます。
 - 自動モードの時に、ディスプレイの左上隅に「A」が表示されます。
 - 容器を Orion から持ち上げたり、または計量中に計量皿に触れると、[NO ISE] メッセージが点灯します。再度計量してください。

オート計量モードでのパルス（少量落下）操作

パルス（少量落下）機能は自動投入モードでも利用できます。各計量の最後に計量ボタンを押すことで少量の豆を排出することができます。1回押した後に豆が計量されない場合、目的の重量に達するまで複数回ボタンを押すことができます。

モード3 - 計量モード

計量モードは、Orion の高性能のはかりモードです。これは容量が3000グラムで、産業用計量スケールのように機能します。計量モードに切り替えるには、ディスプレイの左上に「W」が表示されるまでダイヤルを回します。



アクション	操作
風袋	計量ボタンを短く押します
モードのリセット / ゼロ設定	電源ボタンを短く押します

- 計量皿の上の容器等の重量がディスプレイに表示されます。
- **電源ボタン**と**計量**は、「ゼロ設定」と「風袋測定」として機能します。

設定

設定メニューに入る方法

1. Orion の電源が入った状態で、**電源ボタン**を長押しして設定モードに入ります。ディスプレイに [SEt] が表示されます。
2. **計量ボタン**を押して設定メニューに入ります。[SPEEd] の最初の設定が表示されます。

アクション	操作
設定モードに入る	電源ボタンを長押しします
設定メニューに入る	計量ボタンを短く押しします

設定メニュー表

設定	ディスプレイ	オプション	デフォルト
速度	SPEEd	FASt, PrEC, grEEEn	PrEC
ゼロトラッキング	trAcE	05, 1 d, 2 d, 3 d, 4 d, 5 d, Off	1 d
操作音	bEEP	On, Off	On
デフォルトの計量単位	Unit	g, oZ	g
カップ検出	CUP.d	On, Off	On
キャリブレーション	CAL	(キャリブレーションの開始)	-
About	About	(現在の Orion ファームウェアバージョンが表示されます)	-

計量速度 [SPEEd]

計量速度を調節して、投入の精度または速度のいずれかを優先することができます。3種類の速度設定があります:

- 1.PrEC — 精度: デフォルト速度、高精度 (デフォルト)
- 2.FASt — 高速: より高速、デフォルト精度 (12秒以内に 227グラム)、100グラム以上の計量にお勧めです
- 3.緑 — 生豆: 生豆または浅煎り豆のデフォルト速度

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、計量を押します。[SPEEd] が LED に表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

ゼロトラッキング設定 [trAcE]

ゼロトラッキングは、重量計測値のばらつきをゼロ点で補正して、スケールを使いやすくするための機能です。Acaia Orion は業界の計量ガイドラインに従って、最大 2d までばらつきを補正することができます。

- 1.Off: ゼロ表示は室温の変化によって簡単にドリフトするため、ゼロトラッキングをオフにすることはお勧めしません。
- 2.0.5d~3d: 例えば、各目盛りが 0.1g なので「3d = 0.3g」になります。ゼロトラッキングを 3d に設定した場合、計量皿上の +/- 0.3g の間の初期重量はゼロになります。
- 3.Orion では一般に 2d が推奨されます。

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、計量ボタンを押します。LED に [trAcE] が表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

キー音設定 [bEEP]

キー音機能を [オフ] または [オン] に設定して、ビープ音のオフ/オンを切り替えます。

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、計量ボタンを押します。[bEEP] が LED に表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

デフォルトの計量単位 [Unit]

- 1.デフォルトの計量単位はグラムに設定されています。[9] を選択するとグラムに、[o2] を選択するとオンスになります。
- 2.**ダイヤル**を回してデフォルトの計量単位 (グラムとオンス) を切り替えます。

選択内容を保存して設定サブメニューを終了するには、**計量ボタン**を押します。LED に [Unit] が表示され、選択したオプションが保存されたことを示します。

キャリブレーション [CAL]

詳細については「[第5ページ: キャリブレーション](#)」をご覧ください

カップ検出 [CUP.d]

- 1.デフォルト設定はon です。
- 2.On: カップ検出が有効になります。Orion は計量プラットフォーム上に容器があるか確認します。容器が検出されない場合、コーヒー豆の排出は開始されません。
- 3.Off: カップ検出が無効になります。Orion は容器が検出されなくてもコーヒー豆の排出を開始します。

バージョン情報 [About]

現在の Orion ファームウェアバージョンが表示されます。

最新バージョンを更新するには、Orion 更新ツールを使用してください

www.acaia.co/pages/apps

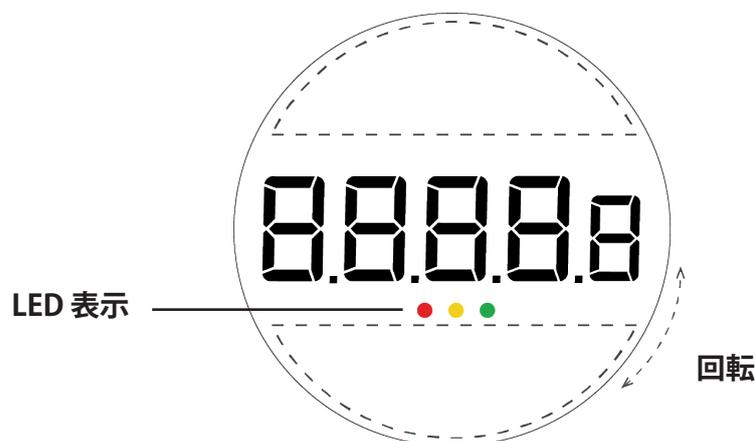
付録

ボタン

ボタン	機能	例
電源ボタン	電源オン	短く押して Orion をオンにします
	電源オフ	2回押して Orion をオフにします
	プリセット重量の設定 / 保存	短く押して、プリセット重量を設定 / 保存します
	モードの設定	長押しして手動 / 自動モードを切り替えます
	設定を保存してメニューに戻る	短く押して設定を保存し、メニューに戻ります
計量ボタン	計量ボタンの開始	手動 / 自動モードの時に、短く押して計量ボタンを開始します
	ホッパーを空にする	5秒間長押ししてホッパーを空にします
	ホッパーを空にする機能の停止	短く押して、ホッパーを空にする機能を停止します
	設定を保存してメニューに戻る	短く押して設定を保存し、メニューに戻ります
ダイヤルの回転	プリセット / モードの切り替え	回してプリセット / モードを切り替えます
	プリセット重量の調節	回してプリセット重量を調節します

*詳細については「第7ページ: 操作」を参照してください。

LED 表示



緑のライト - 計量状況の表示

緑色のライトが点滅している場合、計量が進行中です。計量が完了すると、緑色のライトの点灯に変わります。

オレンジ色のライト - 計量の警告表示

オレンジ色のライトが点灯している場合、現在の投入が目的の量よりも最低0.5グラム少ない/多いことを意味し、パルス機能を使って豆を追加または手動にて取り除く必要があります。

赤色ライト - システムメッセージの表示

赤色ライトが点灯している場合、Orion にシステムエラーがあります。Orion を再起動してください。問題が解決しない場合、弊社までお問い合わせください (support_japan@acaia.co)。

エラーコードリスト

エラーコード	説明
Error 100	コードエラー
Error 101	EEPROM エラー
Error 102	AD 読み取りエラー
□□□□	オーバーロード：重量が最大容量を超えています。
□□□□	アンダーロード：重量が最小容量未満です。
Error 303	初期重量が制限 (250% の容量) を超えているため、ゼロ点にできません。
Error 304	振動や風などのない安定した環境で Orion のキャリブレーションを実施してください。
Error 802	重量が許容風袋範囲を超えているため風袋引きができません。
Error 803	重量が不安定なため風袋計量ができません。
Error 904	パスワードエラー (デフォルトパスワードは 0000)。

その他

表示コード	説明
UPdAtE	Orion は更新モードです。 注：更新モードを終了したい場合、1分半使用しないと Orion は自動的にオフになり、更新モードを終了します。

仕様

モデル	AON103 / AON104 / AON105
製品寸法	幅 : 202mm 長さ : 332mm 高さ : 377mm
製品重量	3070g ± 10g
最大容量	3000g / 105.82 オンス
最小重量	0.1g
計測単位	g, oz
可読性	0.1g
繰り返し精度	0.1g
直線性	1d / 2d / 4d
表示限界	3090g / 108.99 オンス
投入許容誤差	1 ~ 2 粒 (± 0.5g)
電源供給	5V / 3A
バッテリー	リチウムイオン充電電池 3.7V 2200mAh
バッテリー寿命	最大 12 時間
ディスプレイ	LED
素材	アルミニウム、ポリカーボネート (PC)、ステンレススチール
接続性	Bluetooth 5.0
パッケージ内	Orion コーヒービーンドローザー x 1 520g ホッパー x 1 Type-C 充電ケーブル x 1 ユニバーサル電源アダプタ x 1

著作権

本操作マニュアルは著作権保護されています。All rights reserved. 本マニュアルのいかなる部分も、Acaia の書面の同意なしに、コピー、マイクロフィルムへの記録、リプリントまたはその他の方法により(特に電子的手段)、いかなる形態でも複製、処理、複写または公開してはいけません。

© Acaia, California, 2025.